

第2章

三和町を取り巻く現状

第1節 三和町の現状

1. 三和町について

三和町は、いわき市の西部、阿武隈高地に位置し、市内では最も面積が広い地区となっています。西は田村郡、石川郡と接しています。

東に水石山、西に芝山がそびえ、平地でも平均海拔は460mもあります。地区の中央は国道49号線に沿って好間川が、東方を南北に小玉川、北方を東西に三阪川が流れ、河川に沿って集落地域が形成されています。

三和町は現在、大字毎に「上三坂」「中三坂」「下三坂」「差塩」「上永井」「下永井」「合戸」「渡戸」「中寺」「上市萱」「下市萱」の11の行政区で構成されています。

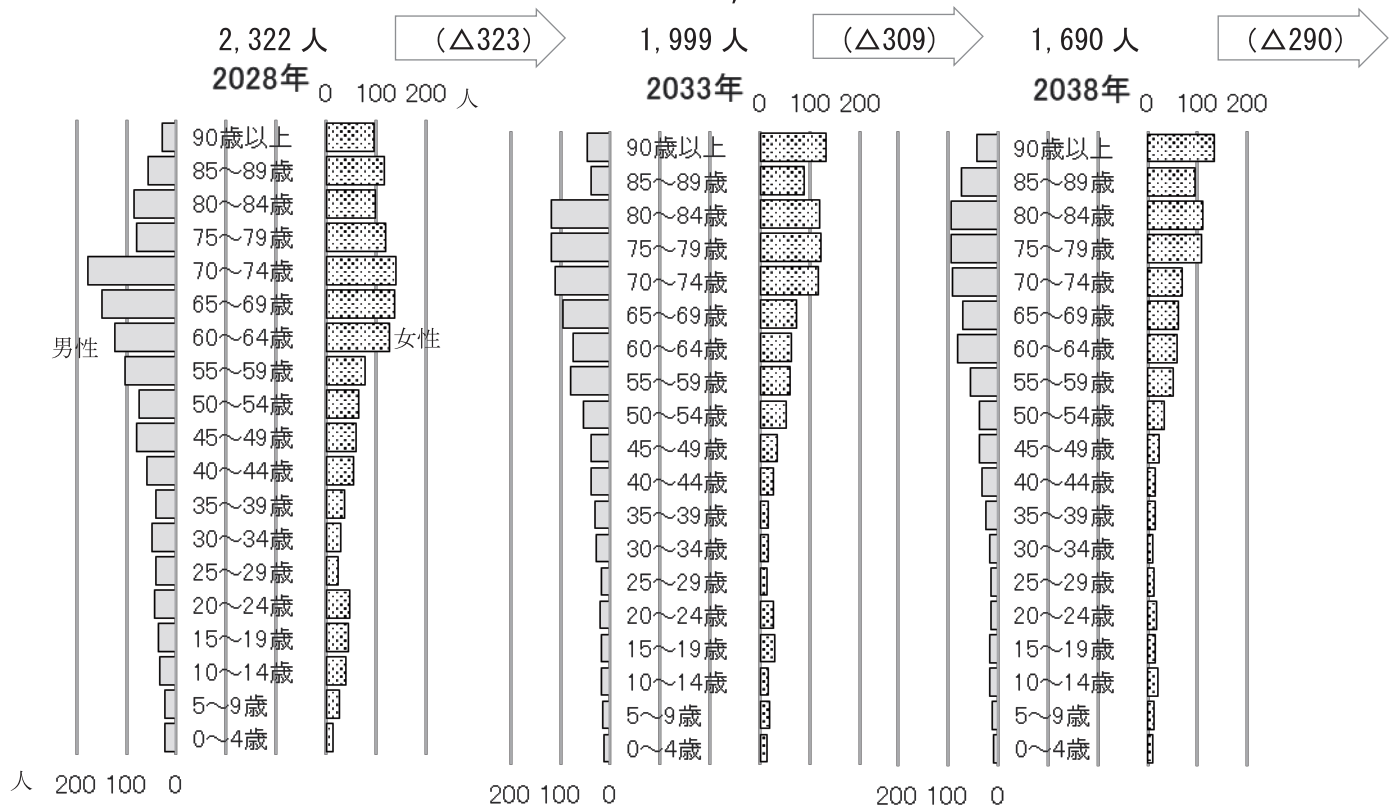
山林面積が多く、一次産業が中心であるため、住宅以外は山林、農地が大部分を占めます。

近年の道路網整備による利便性向上や、光ファイバー整備による高速インターネット回線が利用可能になったことなどにより、地域住民の生活様式が多様化しつつあります。

2. 25年後の三和町の人口推計（2023年→2048年）

三和町の2023年の人口は2,649人、10年前の2013年の3,491人と比較し24.1%の減となっており、全国の中山間地域と同様に減少傾向で推移しています。

このまま減少傾向の現状が維持されると仮定し25年後の三和町の人口を推計すると、2023年と比較し57.1%減の1,135人となることが予想されます。



3. 前構想の総括

前構想は、三和町全体が共通の認識のもとに一丸となりまちづくりに取り組むために策定された、三和町としては初のまちづくり基本構想でした。

内容としては、「理念」「目標」「構想の柱」による三和町全体としての取組みが具体的に記載され、さらに構想の体系において、大字11地区毎の特色や地区毎の取組みも網羅されており、三和町の総合的なまちづくりのための活動の道しるべ、指針としての機能を十分に発揮してきたと評価することができます。

三和町まちづくり基本計画

【基本理念】

三和の豊かな自然を将来にわたって維持し、生活する人がいきいきと暮らし、そこに集う人が加わり、輝くまち・三和の里づくりの実現をめざします。

四季により移り変わる豊かなまちの顔を活かし、すべての人が住み続けたいと思う持続可能なまちづくりに取り組みます。

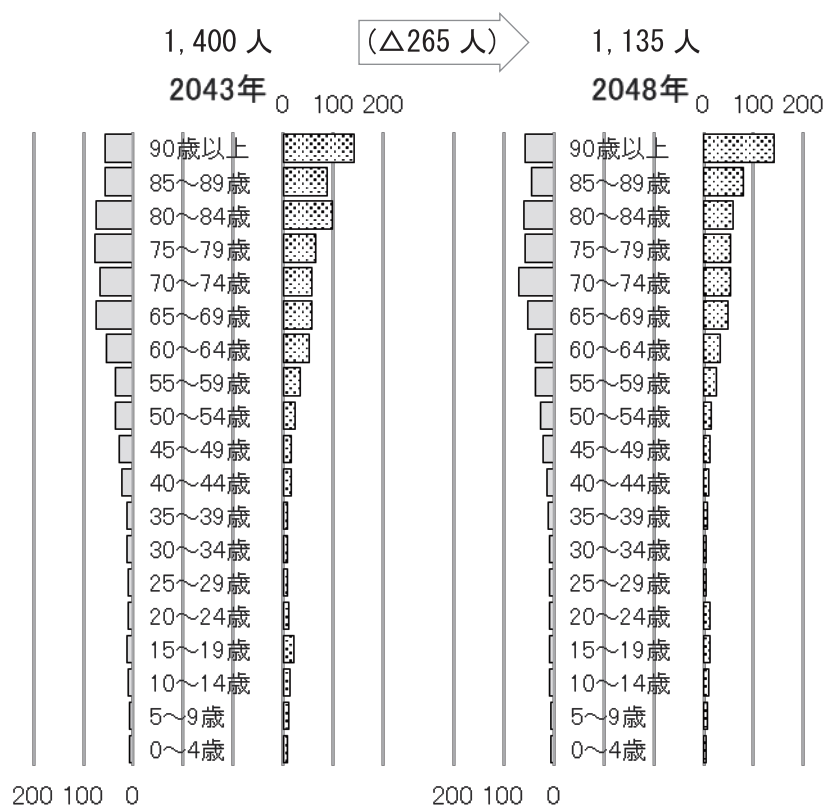
【基本目標】

「自然が輝き・人が輝き・まちも輝く 三和の里づくり」

～春は花、夏は星、秋のもみじ、冬の人情、
いっしょに住まんしょ三和のまち～

【構想の柱と事業】

- 1 四季を感じ、人の心を豊かにする美しい自然環境
- 2 元気とふれあいを生み出す豊かで美味しい農産物
- 3 世代を超えて持続する誇りある伝統と歴史
- 4 住み続けたい、暮らしやすい生活環境



【人口推計 現状維持】 2023年→2048年

人 口 2,649→1,135人
(Δ1,514人 Δ57.1%)

75歳以上 677人→550人
(Δ127人 Δ18.8%)

14歳以下 157人→43人
(Δ114人 Δ72.6%)

第2節 三和町の強み・弱みの抽出

三和町の抱える課題を掘り起こすため、①作業部会、②三和小中学校の小学5年生～中学3年生アンケート(70名)、③一般アンケート(24名)、④集落支援員アンケート(11名)、⑤三和中学校1年のワークショップにより三和町の強み弱みを抽出しました。(P8 参照)

強みのキーワード

住環境(自然)

【作業部会】

- ・季節を感じられる
- ・空気がうまい
- ・紅葉がきれい
- ・自然がある
- ・自然が豊かである
- ・水がおいしい
- ・星がきれい
- ・川、山、田畑など静かで落ち着ける所がたくさんある
- ・動物がたくさんいる

【集落支援員】

- ・空気がおいしく、自然が豊か
- ・水、空気がきれい
- ・水がおいしい
- ・自然がある、豊富
- ・自然な食べ物(山菜)が多い
- ・自然豊かで人々のつながりがある
- ・小川のせせらぎ、若葉、新緑のさわやかさ
- ・田、畑、山の緑が多い
- ・山間地

【三和小中】

- ・自然がたくさん・自然が多い
- ・自然が豊かでどのかなところ
- ・自然なところ
- ・自然を楽しめる、自然豊か
- ・自然、緑、IC
- ・たくさんの動物がいるところ
- ・やま、森、みどり、動物が多い
- ・空気がきれい、川がきれい
- ・山・鳥・田舎・スポットがある
- ・森林が多くあるところ
- ・絶景が多い
- ・朝早く外に出ると鳥が鳴いていてストレス発散になる
- ・田んぼなどが広がっていて自然が豊かだと思います
- ・毎日違う種類の虫を見つけられるところ
- ・野菜がうまい
- ・緑がたくさん

【三和中1年】

- ・夏の青空がきれいすぎる
- ・山がきれい
- ・水がきれい
- ・田んぼがきれい
- ・冬になると星が山ほど
- ・下三坂の福寿草
- ・海が見える塩見山
- ・好間川沿いの桜
- ・差塩の宇宙岩
- ・上市萱の一杯清水
- ・上市萱の紅桜
- ・上市萱地蔵尊の紅葉や桜
- ・動物が多い
- ・夏の暑さや冬の寒さがキツくない
- ・災害が少ない
- ・雨が少ない

学 校

- ・学童がある(作業部会)
- ・中学校の部活(ソフトテニス、バドミントン)が強くて有名(作業部会)
- ・学校がアットホーム(作業部会)
- ・少人数教育で勉強ができる(作業部会)
- ・学区外からも子供受け入れOK(作業部会)
- ・校庭が広い(三和小中)

住環境(自然以外)

- ・静か(集落支援員)
- ・静かなところ(三和小中)
- ・周りに雑音がない(集落支援員)
- ・人が少なく静か(三和中1年)
- ・大きな声を出しても大丈夫(三和小中)
- ・木造建築が多い(三和中1年)
- ・土地が広い(作業部会)
- ・土地が安い(作業部会)
- ・光ファイバー(作業部会)
- ・少し都会に出ると結構充実(三和中1年 WS)
- ・にぎやか(三和小中)
- ・楽しめる場所が多い(三和小中)
- ・町全体が明るい(三和中1年)
- ・三和で取れた野菜が買えるふれあい市場(三和中1年)

人・つながり

【作業部会】

- ・地域のつながりがある
- ・人間関係が密
- ・近所づきあいが濃い
- ・近所の人の顔、全部知っている

【集落支援員】

- ・地区、地域の団結力がある
- ・人間性があり、温かみがある
- ・近隣の助け合い、交流が良い
- ・義理と人情がある
- ・協力という深いきずなが少し残っていると思う
- ・人が優しい

【一般】

- ・人としての人情が厚い
- ・人と人のつながりが強い
- ・人間のあたたかさ
- ・古い事柄を大事にする意識が強い

【三和中 1 年】

- ・元気いっぱいの子ども
- ・人との関わりあいがいい
- ・おばあちゃんたちの顔が広い

【三和小中】

- ・子供たちが明るい
- ・みんな元気
- ・地域の人々のつながりが深い
- ・人のつながりが強い
- ・地域全体の交流が多い
- ・みんな仲がいい
- ・一人ひとりが優しい
- ・地域の人々がやさしく、明るい
- ・地域の人たちが優しい
- ・おじいちゃん、おばあちゃんが優しい
- ・一人ひとりが明るく優しい
- ・みんながわらってくれて面白い暮らしができています

- ・人が優しい
- ・野菜のおすそわけ
- ・婦人消防隊
- ・都会に慣れている人が多い
- ・野菜作りの名人なおばあちゃん
- ・いつも稲刈りしてくれる近所のおじいちゃん
- ・へびでお酒が作れる近所のおじいちゃん

農 林 業

- ・材木になるような木がたくさんある(作業部会)
- ・豊富な山林資源(作業部会)
- ・杉林が整備されている(一般)
- ・林業(三和小中)
- ・林業(三和中 1 年)
- ・森林が多い(三和中 1 年)
- ・米がおいしい(作業部会)
- ・野菜がおいしい(作業部会)
- ・農地が整備されている(作業部会)
- ・第一次産業をやるなら三和(作業部会)
- ・ブルーベリーの木(三和中 1 年)
- ・野菜がおいしい(集落支援員)
- ・畜産業と農業(三和中 1 年)
- ・ポニー(三和中 1 年)
- ・むすめきたか(三和中 1 年)

そ の 他

- ・フェスティバル類が楽しい(もっとやってもいい・・・)(三和小中)
- ・三和の里フェスティバル(三和中 1 年)
- ・三和の里フェスティバル(三和小中)
- ・イベントがあること(三和小中)
- ・地域のお店がある(三和小中)
- ・知る人ぞ知る名所あり(三和小中)
- ・広い(一般)
- ・鉱物資源に富む(一般)
- ・たのしい(三和小中)
- ・やさしい(三和小中)

交 通

- ・磐越道、国道 49 号線によるアクセスの良さ(作業部会)
- ・国道 49 号線、高速道路が通っている(集落支援員)
- ・国道が 2 本通ってる(作業部会)
- ・高速道路が通ってる(作業部会)
- ・国道 49 号線沿いの集落が多い(作業部会)
- ・IC が町内にある(作業部会)
- ・差塩 PA がある(作業部会)
- ・郡山に近い(作業部会)
- ・首都圏へのアクセスが良い(作業部会)

歴史・文化

- ・いっぱい歴史がある(三和小中)
- ・昔の文化があるところ(三和小中)
- ・伝統のことが多い(三和小中)
- ・三和太鼓(三和小中)
- ・行事などを行える(集落支援員)
- ・下市萱諏訪神社のお祭り(三和中 1 年)
- ・ししまい(三和中 1 年)
- ・上市萱の厳島神社(三和中 1 年)
- ・秋のお花見泥棒(三和中 1 年)
- ・じゃんがら(三和中 1 年)

弱みのキーワード

住環境(自然)

- 山間部(一般)
- 山ばかり(三和小中)
- 森が多すぎ(三和小中)
- 冬、寒くて雪ふる(作業部会)
- 寒い(集落支援員)
- 野生動物が多い(集落支援員)
- 危険な動物が多い(三和小中)
- 山に危険な生き物が多い(三和中1年)
- 虫が多い(三和小中)
- 虫が多い(三和中1年)
- いなか(三和小中)
- 花粉の多さ(三和小中)

交 通

- 交通が不便(一般)
- 交通が不便(集落支援員)
- 交通の便が悪い(一般)
- 交通機関が不便(一般)
- 街で飲んだらすぐ帰れない(作業部会)
- 自家用車がないと不便(作業部会)
- 車がないとどこにも行けない(作業部会)
- 自家用車がないと不便(集落支援員)
- 町まで遠い(作業部会)
- 車の音がうるさい(トラック)(三和小中)
- 信号がない(三和中1年)
- どこに行くのにも遠い(三和小中)
- 駅から遠い(三和小中)

住環境(自然以外)

- 病院、スーパーが遠くて老後に不安です(集落支援員)
- 病院、医院がない(集落支援員)
- 病院が遠い(集落支援員)
- 病気になったときの不安(集落支援員)
- 病院がない(一般)
- 医療機関がないため救急の時に困る(集落支援員)
- 携帯電話の電波が繋がらない(集落支援員)
- インターネットがあまり整ってない(三和小中)
- 生活に困ることが多い(一般)
- 必要なものがない(一般)
- 子供が遊ぶ施設がない(作業部会)
- 外灯がなく、夜歩いて外へ出るのが心配(集落支援員)
- 公園がない(三和小中)
- 遊び場、店がほとんどない(三和小中)
- 遊ぶ施設が少ない(三和小中)
- 暇つぶしできる場所がない(三和小中)
- 建物がない(三和中1年)
- なにもない(三和小中)
- 生活するのが不便なところ(集落支援員)
- 家と家の距離が遠い(三和小中)

買 物

- お店が遠い(作業部会)
- 規模の大きいお店がない(作業部会)
- 商店がなく買い物ができない(作業部会)
- 日常の買い物がしづらい(作業部会)
- スーパーがない(集落支援員)
- スーパーとかなく生活するのに不便なところがある(集落支援員)
- スーパーが遠い(三和小中)
- スーパーやコンビニが遠い(三和中1年)
- 商店がない(集落支援員)
- 店が少ない(三和小中)
- 商業施設が少ない(三和小中)
- 買い物の不便さ(集落支援員)
- イオンモールなどのショッピングするところがない(三和小中)
- コンビニが遠い(三和小中)
- コンビニが少ない(三和小中)
- 広い面積を活かしてスーパーコンビニなど店類を作してほしい(三和小中)
- 買い物がもっと手軽に(三和小中)
- 買い物などが不便(三和小中)

人・人間関係	少子高齢化	その他
・近所の目が気になる(作業部会) ・住民の活気があまり感じられない(作業部会) ・出る杭は打たれる(作業部会) ・他人に干渉しすぎ(作業部会) ・地区間に壁がある(作業部会) ・閉鎖的な村社会(作業部会) ・変なプライドがある(作業部会) ・部落には必ずひとりはある(集落支援員) ・新しい事柄にアレルギーを持っている(一般) ・昔ながらのやり方に固執している(一般) ・部落意識が強い(一般) ・読書家が少ない(三和中1年)	・子供が少ない(集落支援員) ・若者が住んでいない(集落支援員) ・若者の減少(集落支援員) ・子供が少ない(三和小中) ・高齢化(集落支援員) ・高齢者が増え、若者が減ってきている(集落支援員) ・高齢者が多い(集落支援員) ・人が少ないところ(三和小中) ・人口が少ないところ(三和小中) ・人口減少(一般) ・少子高齢化(三和中1年) ・過疎化(集落支援員) ・人が来ない(三和中1年)	・何もない(一般) ・三阪・沢渡・合戸、3つの地区の相互理解がない(一般) ・若者の働く場所がない(一般) ・イベント、PRは他の地域に届いているか？(作業部会) ・ドキドキしない(作業部会) ・広すぎる(作業部会) ・働く場所がない(作業部会) ・アニメイト、カラオケなどがない(三和小中) ・建物が少ない(三和小中) ・山を活かしてゴルフ場(三和小中) ・出かけるところがない(三和小中) ・新しい行事が少ない(三和小中) ・新しくないこと(三和小中) ・都会にあるものがない(三和小中) ・がけ崩れが多い(三和中1年) ・ボロボロな差塩湿原(三和中1年) ・国道や川にゴミが多い(三和中1年) ・木が多い(三和中1年) ・災害の被害がでる(三和小中)

①作業部会

令和5年10月13日に実施した第3回作業部会において、部会員が三和町の強み弱みを考え、付せんに書き出し貼っていく分析作業を行った。

アンケート

令和5年10月30日に実施した、白石烈氏による講演会「どうする三和町～戊辰戦争と三和町の関わり～」において、聴講した三和小中学校の小学5年生～中学3年生と一般来場者を対象に三和町の強み弱みについてのアンケート調査を実施した。

また、女性の意見をなるべく多く取り入れる観点から、現在、三和町11地区の女性11名で構成されている、中山間地域集落支援員を対象に三和町の強み弱みについてのアンケート調査を実施した。

合計：105件（男性38件36.2%、女性63件60%、回答なし4件3.8%）

②三和小中学校：70件（男性27件38.6%、女性39件55.7%、回答なし4件5.7%）

③一般来場者：24件（男性11件45.8%、女性13件54.2%）

④集落支援員：11件（男性0件0%、女性11件100%）

⑤三和中学校1年生ワークショップ

令和5年10月20日に実施した、三和地区地域おこし協力隊と三和中学校1年生が連携した地域おこし企画でのまちづくりワークショップ内で三和についての強み弱み等を整理。

第3節 三和町の課題

前記した三和町に係る基本データ、前構想の総括、三和町の強み弱みなどを基に「作業部会」において三和町の抱える課題について整理を行いました。その内容については次のとおりです。

【強みから見えた重点戦略として活かしたい点】

「人」、「学校」、「環境」→この3項目を重点戦略に！

【弱みから見えた課題】

重点戦略1. 人

(1) 「つながり」の主な課題など

- ・地域の伝統を守る
- ・お祭りは、その地域出身の人が戻ってくる機会にもなる
- ・お祭りの場が地域に住む人と出身者との交流の場になっている

(2) 「農林業」の主な課題など

- ・後継者不足
- ・きつい仕事というイメージがあるのでかっこいいというイメージにしたい
- ・手入れされないまま残っている杉林
- ・針葉樹から広葉樹への転換が必要と考える

(3) 「人間関係」の主な課題など

- ・人足の負担感が大きい
- ・濃すぎる人間関係に疲れることがある

(4) 「防災」の主な課題など

- ・一人暮らしの老人が増え、災害時の避難に不安があるのではないかと
- ・消防団の活動にも限界がある

(5) 「移住」の主な課題など

- ・三和に住む人を増やしたい
- ・長男しか家に帰ってこない風潮をなんとかしたい

- ・三和小中学校に進学させたいが住むところがなくあきらめるケースを聞いたことがある
- ・子供が少ない
- ・三和小の入学者が毎年減少傾向
- ・若い世代の減少率が目立つ

重点戦略２．学校

(1)「通学」の主な課題など

- ・高校進学すると親頼みの部分がある。
- ・小中学校の通学バスは維持してほしい

(2)「学校の拠点化」の主な課題など

- ・三和小中学校を活かしてイベントをしてみてもどうか

重点戦略３．環境

(1)「住環境」の主な課題など

- ・住むところがない
- ・空き家があるものの活用できない
- ・子育ての期間だけでもルームシェアとして活用できる家があればいいと思う

(2)「交通の便」の主な課題など

- ・バスの路線が少なくなっていることが不安
- ・高齢になり車が運転できなくなった時が不安

(3)「買い物」の主な課題など

- ・買い物に町まで行くのが不便
- ・三和町ふれあい市場がもっと便利になってくれたらうれしい

(4)「拠点」の主な課題など

- ・欲しい情報が届かない
- ・三和町内外の人に有効な情報を発信する組織があればよい
- ・住民が集い、地区外からの人も集まることができる拠点が欲しい